

# 顧客創造アプローチ メールDMサーバー セットアップマニュアル

## 目次

1.メール DM サーバーの要件について .....	1
3-1 動作環境 .....	1
3-2 製品バージョン要件 .....	1
2.メールDMサーバーのインストール .....	2
4-1 インストール開始(メディアから実施) .....	2
4-2 インストール開始(ダウンロードから実施) .....	7
3.インストール後の設定 .....	9
4.メールDMサーバーFAQ .....	13

# 1.メール DM サーバーの要件について

## 1-1 動作環境

項目	
CPU	Pentium4 以上
メモリ	2GB
OS	Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、 Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008、 Windows Server 2003、Windows Vista、7、8、8.1
WEB ブラウザ	Internet Explorer 7.0 以降
解像度	1024 x 768 推奨

- ・外部送信できるインターネットメールアカウントが必要となります。
- ・メール DM サーバーが、インターネットメールサーバーに常時接続されていることが前提です。
- ・ネットワーク構成によっては一部のポート公開または固定グローバル IP アドレスが必要となる場合があります。

## 1-2 製品バージョン要件

メールDMを利用可能な製品及び製品バージョンについては、以下の通りです。

【メールDM利用対象製品】

製品名	インストールバージョン
顧客創造アプローチ	1.0-0 以上

※上記以外の製品は利用対象外となります。

## 2.メールDMサーバーのインストール

以下では、メールDMをインストールする手順をご説明いたします。

メールDMは Windows アプリケーションとして作成されているので、動作環境にある WindowsOSの各エディションがインストールされているマシンで、ネットワークに正常に接続可能な環境であれば、インストールが可能です。



- ・WEB サーバーとして Apache2.X を同時にインストールします。  
IIS等のWEBサーバー製品が既にインストールされている場合は、その関連項目も含めて必ず終了させてからインストールを始めてください。
- ・インストールの実施は、必ず Administrator の権限をもつユーザーで実行してください。

### 2-1 インストール開始(メディアから実施)

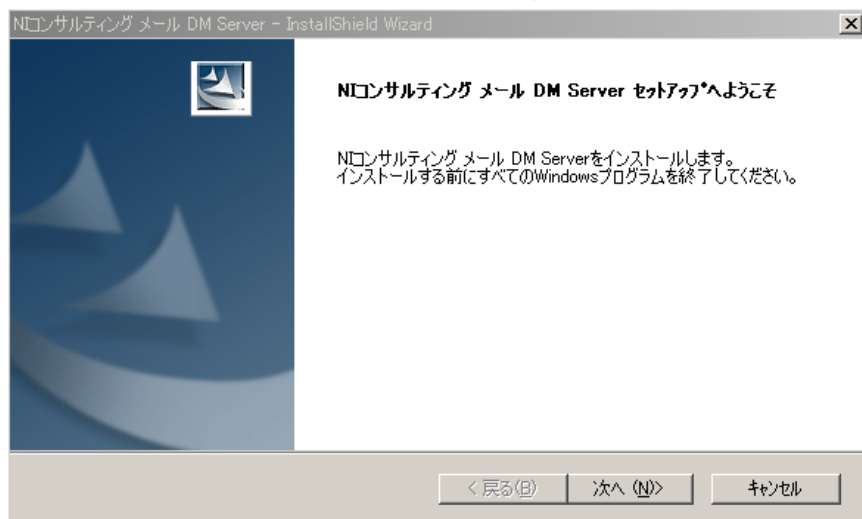


- ・NIASPサービスおよびNISaaSサービスをご利用のユーザー様は、ファイルのダウンロードからのインストール作業となります。  
詳しくは、次項「2-2. インストール開始(ダウンロードからの実施)」をご参照ください。

メール DM をインストールするにあたり、インストールファイルのダウンロードからインストール完了までの手順を記載しております。記載内容をよくご確認の上、作業を実施してください。

#### ① セットアップの実施

製品 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、CD-ROM 内の「MailDMServer-setup.exe」をダブルクリックして下さい。メールDMのセットアップが開始します。



## ② 使用許諾契約への同意

次に仕様許諾契約への同意を求める画面が表示されます。

ソフトウェア契約書をよくお読みの上同意いただける場合は、「使用許諾契約の全条項に同意します(A)」を選択し、[次へ]を押してください。

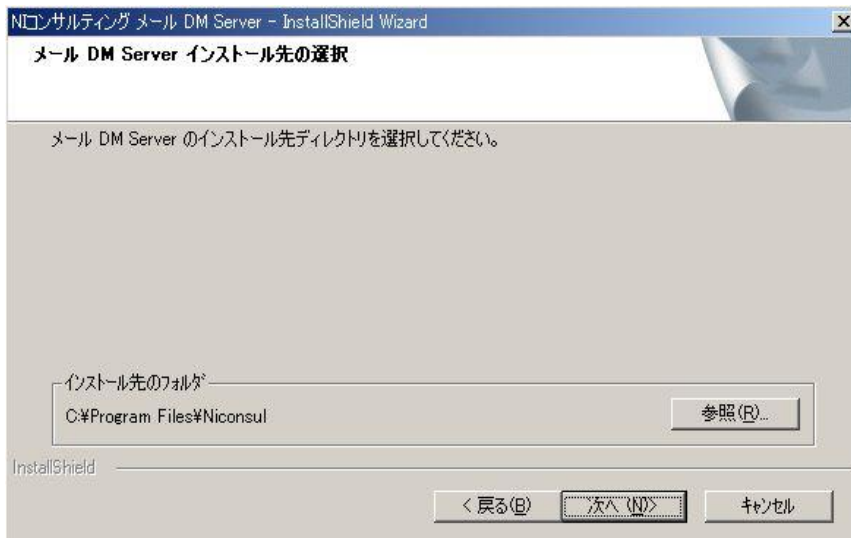
(同意いただけない場合は、インストールできません。)



## ③ インストール先の選択

次に、メールDMのインストール先を選択する画面が表示されます。

インストール先フォルダを選択し、[次へ]を押してください。(通常はデフォルトのままです。)



④ WEB サーバーインストール確認

次に、WEB サーバーのインストール確認ダイアログが表示されます。

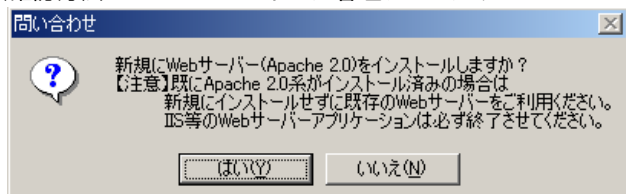
Apache2.X 系がインストール済みの場合は、[いいえ]を押してください。

**※IIS・Apache1.X 系等の WEB サーバソフトが稼働している場合は、その関連項目も含めて必ず終了させてください。**

※IIS 等の停止方法は、「4.メール DM サーバーFAQ」にて記載しておりますので、ご参照ください。

Apache2.X 系をインストールしても良い場合は[はい]を押してください。

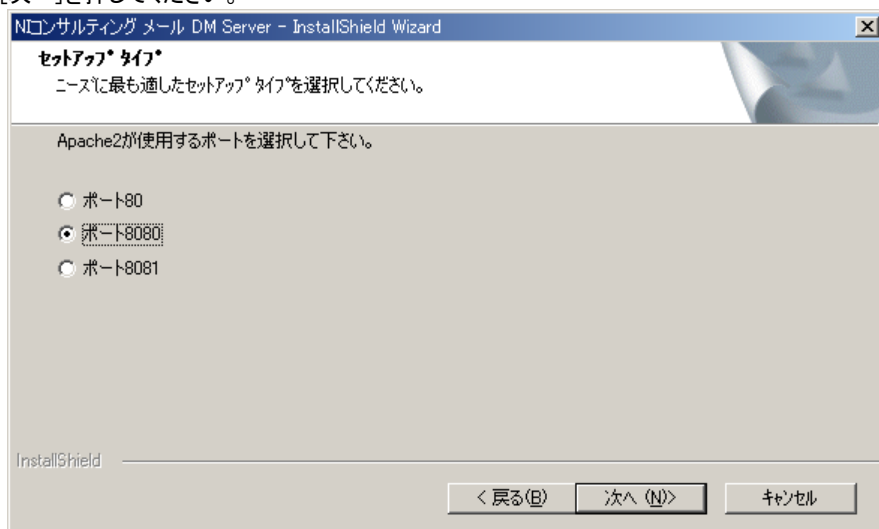
(確認方法:コントロールパネル>管理ツール>サービスの IIS ADMIN SERVICE)



⑤ Apache2 が使用するポートを選択

Apache2.X 系が使用するポート番号を指定します。

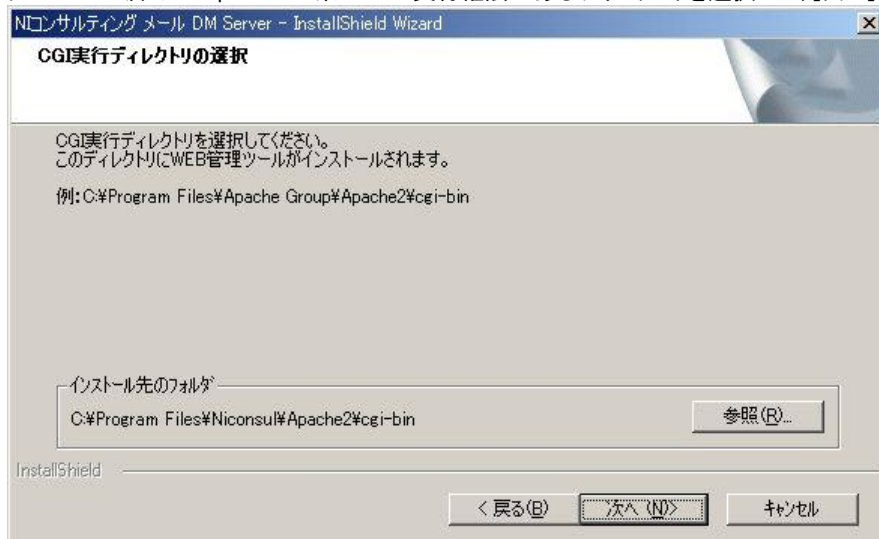
このとき、初期値としてポート番号【8080】が指定されていますので、その他ポート(80、8081)を選択する場合は、それを選択して[次へ]を押してください。



⑥ CGI 実行ディレクトリの選択

WEB サーバーインストール確認で[いいえ]がクリックされた場合に表示されます。

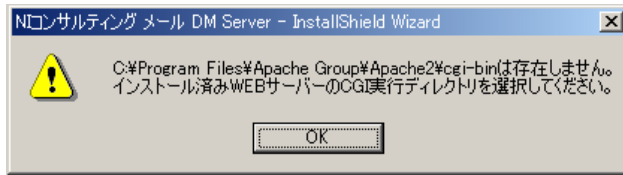
インストール済みの Apache2.X 系の CGI 実行権限のあるディレクトリを選択して、[次へ]を押してください。



⑦ CGI 実行ディレクトリ存在確認

CGI 実行ディレクトリが存在しない場合は、以下の確認ダイアログが表示されます。

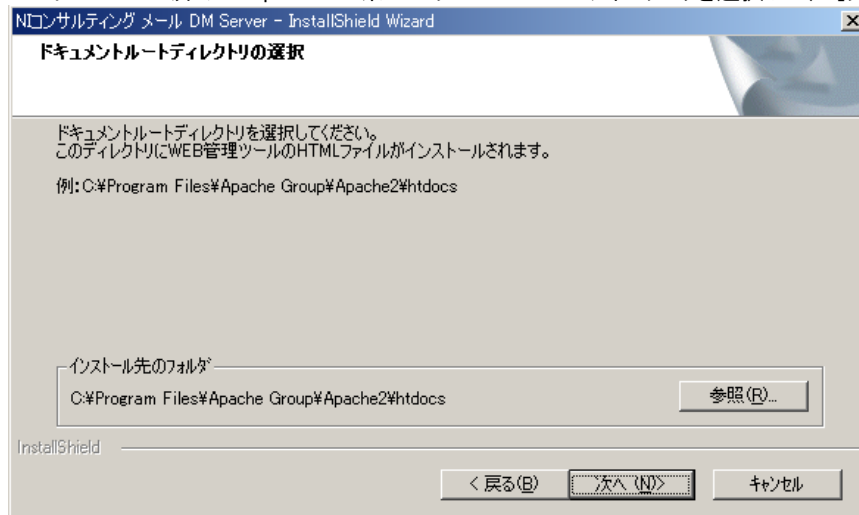
[OK]を押すと CGI 実行ディレクトリの選択画面に戻るので、存在するディレクトリを指定してください。



⑧ ドキュメントルートディレクトリの選択

WEB サーバーインストール確認で[いいえ]が押された場合に表示されます。

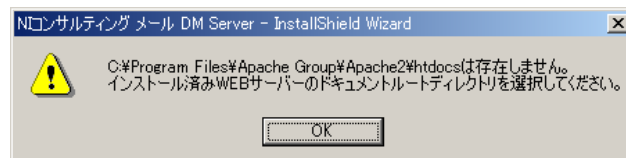
インストール済みの Apache2.X 系のドキュメントルートディレクトリを選択して、[次へ]を押してください。



⑨ ドキュメントルートディレクトリ存在確認

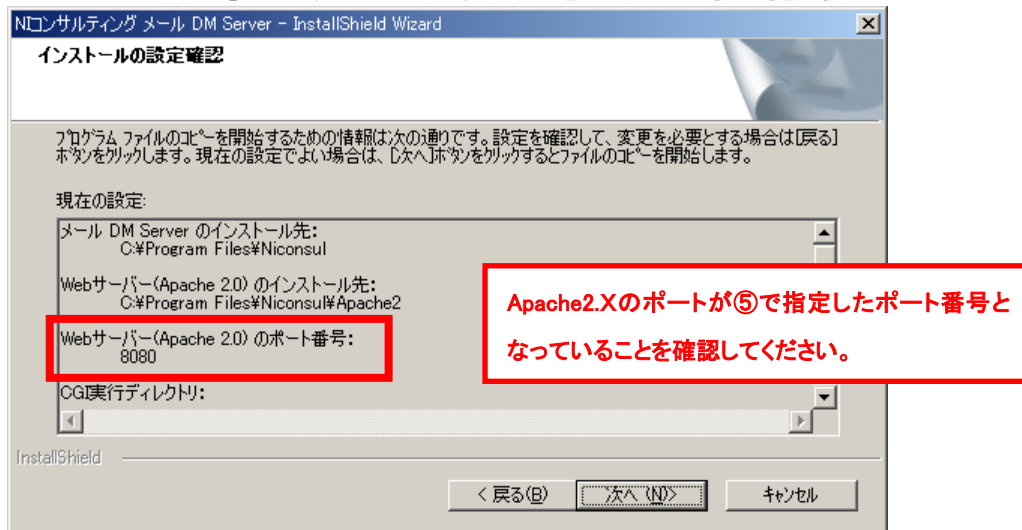
ドキュメントルートディレクトリが存在しない場合は、以下の確認ダイアログが表示されます。

[OK]をクリックするとドキュメントルートディレクトリの選択画面に戻るので、存在するディレクトリを指定してください。

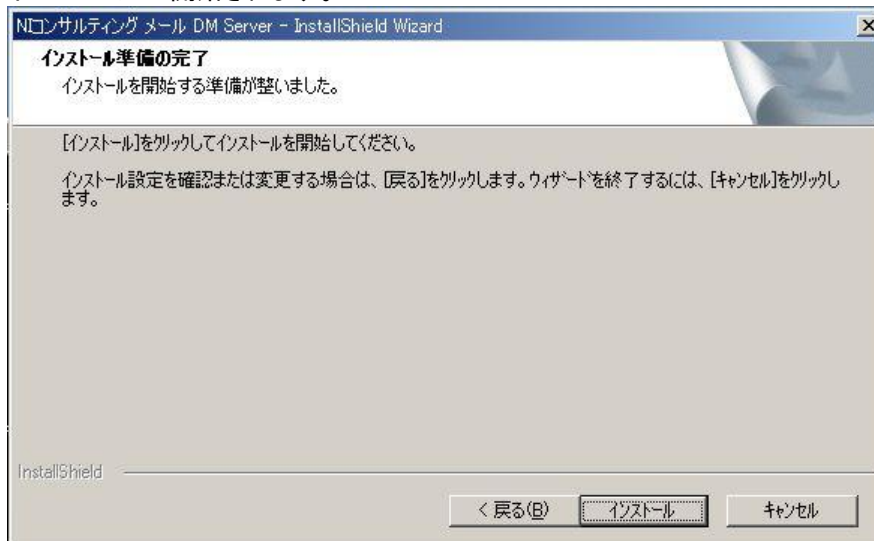


⑩ 設定内容の確認

「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。設定項目をご確認の上、[次へ]を選択してください。



⑪ 最後に、「インストール準備の完了」画面が表示されるので、[インストール]を押してください。インストールが開始されます。



⑫ インストールが完了しましたら、「Install Shield Wizard の完了」画面が表示されます。「完了」をクリックし、セットアップを終了してください。  
⇒メールDM管理ツールが自動起動されます。

以上で、セットアップが完了です。引き続き、「インストール後の設定」をご参照ください。

## 2-2 インストール開始(ダウンロードから実施)

製品のシステム設定画面よりファイルをダウンロードし、インストール完了までの手順を記載しております。記載内容をよくご確認の上、作業を実施してください。



- ・WEB サーバーとして Apache2.X を同時にインストールします、  
IIS等のWEBサーバー製品が既にインストールされている場合は、その関連項目も含めて必ず終了させてからインストールを始めてください。
- ・インストールの実施は、必ず Administrator の権限をもつユーザーで実行してください。

- ① インターネットエクスプローラーを立ち上げます。
- ② インターネットエクスプローラーのアドレス欄に「顧客創造アプローチ」のURLを入力し、指定したURLに移動します。

**http://(サーバーに設定しているホスト名、または IP アドレス)/ni/nidam/main/**

- ③ ログイン画面が表示されます。システム管理者用の「ログインID」「パスワード」を入力し、ログインボタンを押します。
- ④ ポータル画面左下の「システム設定」を押し、システム設定画面を開きます。
- ⑤ ログイン用「パスワード」を入力し、ログインボタンを押します。

【ログイン画面】

【ポータル画面】

営業推進部 相川 弘 [マス設定] [オプション設定] [ヘルプ] [ログアウト]



- ⑥ 「顧客創造日報アプローチ」>「メール」>「DMサーバダウンロード」を選択します。

メール	<a href="#">メールアカウント設定</a>	メールの送受信に利用するメールアカウントを設定します。
	<a href="#">配信サーバ設定</a>	メールの配信に利用するサーバを設定します。
	<a href="#">送信制限設定</a>	DMの送信制限を設定します。
	<a href="#">デフォルト担当者設定</a>	メール取込時に担当者が決まらなかった場合にセットされる社員を設定します。
	<a href="#">DMサーバダウンロード</a>	DMサーバをダウンロードします。

- ⑦ 「メールDMサーバのダウンロード」画面が表示されますので、「ダウンロード」ボタンを押し、nidam.zip ファイルをダウンロードします。



## メールDMサーバのダウンロード

下記ファイル欄のリンクからファイル(nidam.zip)をダウンロードした後、任意の場所に解凍してください。マニュアルと実行ファイル等が含まれておりますので、作業内容はマニュアルを参考にして実施してください。

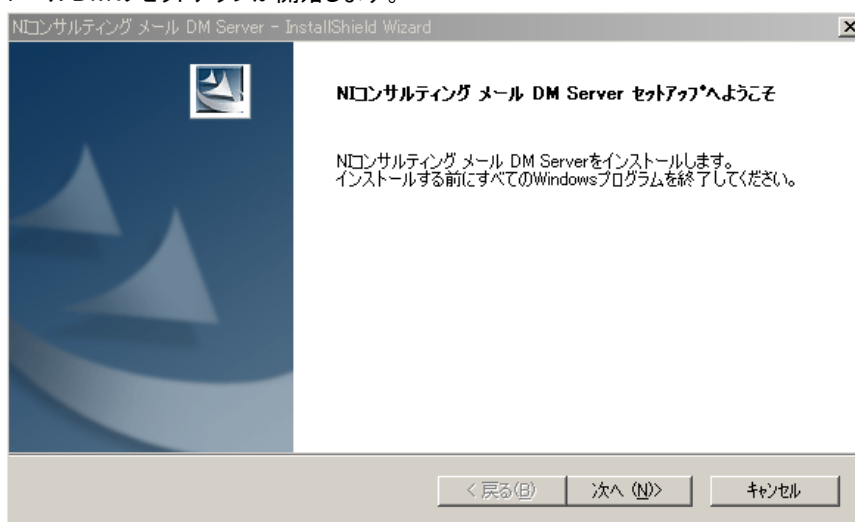
ダウンロード

株式会社NIコンサルティング サポートデスク

E-mail: [support@ni-consul.co.jp](mailto:support@ni-consul.co.jp)  
 URL: <http://www.ni-consul.jp/>  
 FAX: 082-511-2226

営業時間: 弊社休業日、土・日・祝日を除く月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

- ⑧ セットアップの実施  
ダウンロードしたファイルを解凍し、「MailDMServer-setup.exe」をダブルクリックして下さい。メールDMのセットアップが開始します。



・これ以降の手順につきましては、製品 CD-ROM からのインストール方法と同様です。  
 「2-1. インストール開始(弊社提供メディアからの実施)」の手順②以降をご参照ください。

# 3.インストール後の設定

メール DM のインストールが完了しましたら、顧客創造アプローチとの連携を有効にするために、管理ツールより連携設定をしていただく必要があります。以下の手順に従い、必要項目を設定してください。

- ① Windows の[スタート]メニューから、[すべてのプログラム]>[NIコンサルティング]>[「メールDMサーバー」]>[管理ツール]を選択します。ログイン用のパスワードを入力してログインします。ログインパスワードは、**admin** を入力してください。

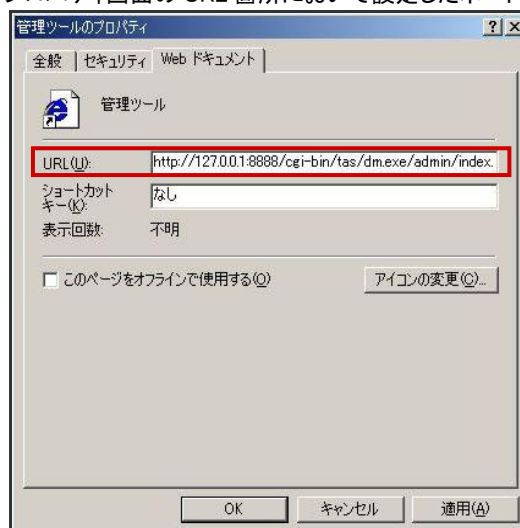


メール DM インストール後に任意に Apache2.X のポート番号を変更された場合は、管理ツールの接続 URL を変更してください。

### メール DM インストール後にポート番号を【8888】に変更した場合

メール DM サーバーの「スタート」-「すべてのプログラム」-「NI コンサルティング」-「メール DM サーバー」-「管理ツール」を右クリックし、プロパティを選択します。

プロパティ画面の URL 箇所において設定したポート番号【8888】を追記します。



- ② 基本設定より連携設定を選択します。初期表示画面として、[連携設定]画面が表示されます。  
表示画面にある項目に必要な情報をセットし、[保存する]ボタンを押してください。

項目	内容
メール DM 名	任意でメール DM サーバー名を入力してください。
連携用メールアドレス	顧客創造アプローチサーバーと通信するためのメールアドレスを入力します。 ※使用するメールアドレスは、メール DM サーバーのみ使用するアドレスをご用意ください。
受信(POP3)サーバー設定	上記「連携用メールアドレス」の受信メールサーバー情報を入力します。 ※「ユーザー名」は、[アカウント名]と記載されている場合もあります。 SSL 接続が必要な場合はサーバーアドレスの先頭に「ssl://」を付与してください。 (例)「pop.mail@XXX.co.jp」→「ssl://pop.mail@XXX.co.jp」
顧客創造アプローチの接続 URL	製品の URL を入力します。 ※～index.php まで正確に入力してください。 (例)http://IP アドレスまたはドメイン名/ni/nidam/main/index.php
プロキシ設定	ご利用の環境に応じて設定してください。
基本 Basic 認証設定	
連携キー	自動生成のため、入力不要。

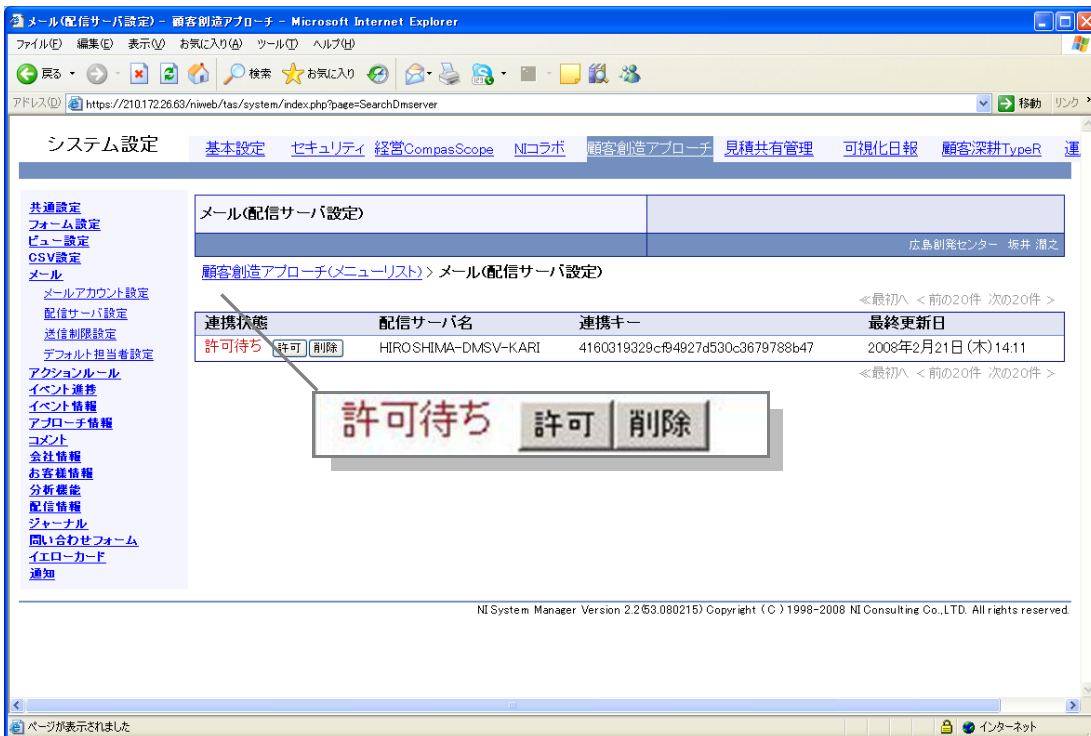
・メール DM サーバー設定時に、『エラー:接続 URL』というメッセージが表示された場合、以下のどちらかに問題があると考えられますので、ご確認ください。

- ・接続URLが正しく登録されているか、ご確認ください。
- ・プロキシ設定が必要であるか、システム管理者にご確認ください。

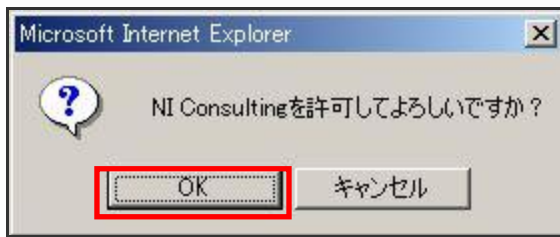
- ③ 次に、顧客創造アプローチにログインし、画面左下の「システム設定」をクリックします。  
パスワードを入力し、ログインします。初期パスワードは「admin」
- ④ システム設定画面から[メール]>[配信サーバ設定]を選択してください。



- ⑤ ②の設定が正常に行われている場合、当画面に連携状態が「許可待ち」の状態、メールDMが認識されます。  
画面に出てこない場合は、②の設定内容を確認してください。  
「許可」ボタンを押していただくことによって、メールDMの設定が完了となります。  
※複数のメールサーバーを利用する場合には、登録された数だけ画面上に表示されます。



- ⑥ 「許可する」ボタンを押すと、以下の画面がポップアップされますので、「OK」を押します。



- ⑦ 許可されると画面上では「連携中」の状態へと変わり、メール DM サーバーとの連携が完了となります。これにより、メール DM サーバーと顧客創造アプローチの連携が完了です。



メール DM サーバーを利用するには、メール DM サーバーの稼働サーバーが Windows ログオン状態である必要があります。利用中はログオフにしないようご注意ください。セキュリティの観点から、ロック状態にすることを推奨いたします。

## 4.メールDMサーバーFAQ

### Q1. IIS 等の停止方法がわからない

A.IIS の停止方法については、以下の方法を確認してください。

- ① Windows の[スタート] → [コントロールパネル] → [管理ツール] → [サービス] と進みます。
- ② 開いた画面上で、以下の4つの項目を探します。
  - IIS Admin Server
  - FTP Publishing Service
  - Simple Mail Transport Protocol
  - World Wide Web Publishing Service
- ③ 上記4つの項目において、右クリック → プロパティにてそれぞれ「状態」を【停止】、「スタートアップの種類」を【手動】にして[OK]を押します。

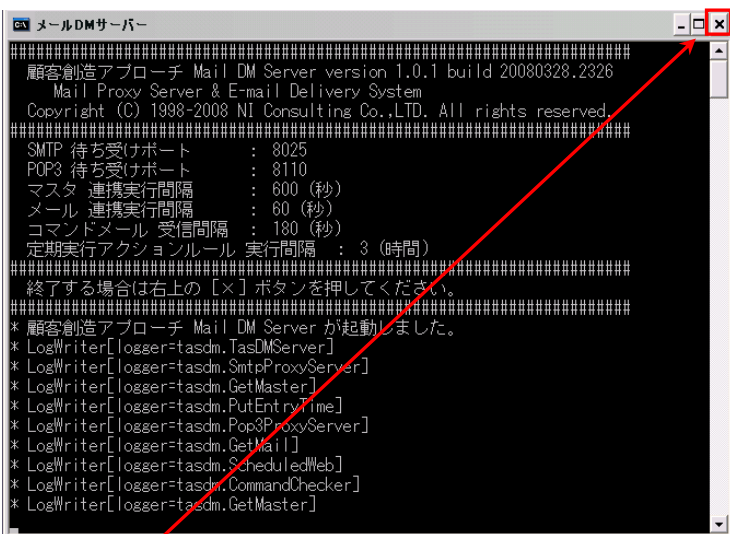
すべての項目において実施できたら完了です。

### Q2. メール DM サーバーの起動方法/停止方法

A.メール DM サーバーは手動で起動/停止が可能です。以下の方法を確認してください。

#### 【起動方法】

- ① Windows の[スタート] → [すべてのプログラム] → [NIコンサルティング] → [メール DM サーバー] → [メール DM サーバー] と進みます。  
⇒メール DM サーバーが起動します。



#### 【停止方法】

メール DM サーバーの画面を「X」で閉じると、停止します。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

○ 発行

2014年11月24日 第13版

株式会社 **NI**コンサルティング

サポートデスク

E-mail : [support@ni-consul.co.jp](mailto:support@ni-consul.co.jp)

Fax : 082-511-2226

営業時間 : 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 (当社休業日、土・日・祝日を除く)